

## <主な事業の取組概要> ※H30の取組実績はH31.1.31時点のもの

### I エネルギーを活用した地域振興の推進

#### 【再生可能エネルギーを活用した地域の取組への支援】

(1) 再生可能エネルギー導入アドバイザー派遣事業 (H27～) <H30募集中>

- ◇再エネに関する理解促進と専門的な相談等のサポートを行うため派遣
- 派遣実績H:H28 7件、H29 2件、H30 2件



アドバイザー派遣(山添村)

(2) 再生可能エネルギー活用調査支援事業 (H28～)

- ◇地域振興、停電時の電力供給、及び熱利用を目的とした再エネ活用事業を支援
- 補助実績(H28):明日の的野を創ろう会、三郷町



つくばね発電所(東吉野村)の完成(H29)  
(2)(3)の補助金を活用事例

(3) 小水力発電設備設置事業 (H26-H28)

- ◇小水力発電の普及拡大を図るため、発電設備設置に係る経費を補助
- 補助実績(H28):葛城市

(4) 再生可能エネルギー等導入推進事業 (H26-H28)

- ◇環境省「再生可能エネルギー等導入推進基金(グリーンニューディール基金)」
- ①公共的施設等への設備導入 ②県・市町村有施設等への導入
- 実績55箇所(県・4ヶ所、19市町村+2事務組合・51ヶ所)
- 執行額(H26～H28) 1,533百万円



太陽光・蓄電池の設置(野迫川村中学校)

(5) 新エネルギー等対策資金(制度融資) <H30募集中>

- ◇再生可能エネルギー、地球温暖化対策等に資する設備の導入を図る者を対象に貸付
- 融資実績:H28 15件(270,700千円)、H29 9件(109,700千円)、H30 10件(285,440千円)

(6) 木質バイオマスエネルギー導入促進事業(緑の産業再生プロジェクト)

- ◇木質バイオマス加工流通・利用施設等の整備に対し補助
- 補助実績:H28 3件、H29 4件、H30 3件

(7) 木質バイオマス利用施設整備事業 (H29～)

- ◇木質バイオマス利用施設等の整備に対し補助
- 補助実績:H30 1件

(8) 木質バイオマスエネルギー実証実験事業 (H28)

- ◇木質バイオマスの利用推進に向けた実証実験(大規模工場でのペレット製造、ペレットの燃焼効率)
- 実績(H28):木質ペレット156トン製造 委託先:(株)I.T.O

(9) ごみ処理施設におけるエネルギー回収の促進

- ◇複数市町村が奈良モデルで実施するエネルギー回収型ごみ処理施設整備等に対する財政支援
- 実績:H29 やまと広域環境衛生事務組合 出力1.99MW 年間発電量約9,300MWh/年
- 検討中:山辺・県北西部広域環境衛生組合、さくら広域環境衛生組合

#### 【過疎地域におけるエネルギー・燃料確保対策】

(10) SS過疎地問題対策事業 (H28～)

- ・SS過疎地対策の必要性の発信
- ・市町村担当課長会議<H28～H30>にて、現状説明

[参考] 県内のSS店舗数 H16:452 → H27:294 → H28:276 → H29:269

SS数3箇所以下の自治体	
◆SS数が0か所	三宅町、上牧町、黒滝村 (2町1村)
◆SS数が1か所	三郷町、斑鳩町、御杖村、高取町、明日香村、王寺町、野迫川村、上北山村、川上村 (4町5村)
◆SS数が2か所	安堵町、下市町、東吉野村 (2町1村)
◆SS数が3か所	平群町、曽根村、天川村、下北山村 (1町3村)

### II 緊急時のエネルギー対策の推進

#### 【公共施設等におけるエネルギー確保体制の整備促進】

(11) 災害時エネルギー自給支援事業 (H28)

- ◇災害時に必要な電力等を自給するための避難所への設備導入補助
- 実績:1箇所(桜井市)



LPガス発電機の設置(桜井市八井内地区)

(12) EV・LPガス発電を活用した避難所への電力供給事業 (H29～)

- ◇災害時に必要な電力等を自給するための小規模避難所への設備導入補助
- 補助実績:H29 20箇所(十津川村)、H30 13箇所(野迫川村)



LPガス発電機の設置(十津川村谷瀬)

○<再掲>(4)再生可能エネルギー等導入推進事業

(13) 流域下水道再生エネルギー活用事業

- ◇再エネの活用と流域下水道経営効率化のため、汚泥減量化施設の整備・バイオガスのエネルギー活用を検討

#### 【地域におけるエネルギー確保体制の整備促進】

- <再掲>(2)再生可能エネルギー活用調査支援事業
- <再掲>(4)再生可能エネルギー等導入推進事業
- <再掲>(10)災害時エネルギー自給支援事業
- <再掲>(11)EV・LPガス発電を活用した避難所への電力供給事業

#### 【家庭・事業所等の自立分散型エネルギーの導入促進】

(14) スマートハウス普及促進事業 (H26～)

- ◇発電・蓄電・熱利用の仕組みを一般家庭への普及を図るため、「蓄電池」「エネファーム」を設置する家庭、もしくは「太陽熱利用システム」を設置する家庭を対象にした補助

※H30より蓄電池・エネファームを設置する場合は、設置する住宅等がZEHもしくはNearly ZEHであること

#### ○H28実績

種別	補助上限	募集(件数)	応募(件数)
蓄電池	100千円	200	176
EV充電設備<V2H>			1
エネファーム(停電時自立型)	80千円	200	87
太陽熱利用(自然循環)	30千円	150	72
太陽熱利用(強制循環)	90千円	30	8
太陽熱利用(補助熱源型)	120千円	10	0

計 344

#### ○H29実績

種別	補助上限	募集(件数)	応募(件数)
蓄電池	100千円	220	209
EV充電設備<V2H>			1
エネファーム(停電時自立型)	80千円	100	67
太陽熱利用(自然循環)	30千円	100	69
太陽熱利用(強制循環)	90千円	20	0

計 346

○H30申込状況:蓄電池 24件、エネファーム42件、太陽熱利用(自然循環)61件、太陽熱利用(強制循環) 5件

(15) 事業所再生可能エネルギー等熱利用促進事業 (H28～) <H30募集中>

- ◇太陽熱・コージェネレーションシステムを活用した設備の普及を図るため、経費の一部を補助

○補助実績(H28):太陽熱システム1件、補助実績(H29):コージェネレーションシステム1件

# 第2次奈良県エネルギービジョンの取組について(H28-H30)

## <主な事業の取組概要> ※H30の取組実績はH31.1.31時点のもの

### Ⅲ 多様なエネルギーの利活用の推進

#### 【熱エネルギーの利活用推進】

- <再掲>(2)再生可能エネルギー活用調査支援事業
- <再掲>(14)事業所再生可能エネルギー等熱利用促進事業

#### 【未利用エネルギーの利活用推進】

- <再掲>(1)再生可能エネルギー導入アドバイザー派遣事業
- <再掲>(2)再生可能エネルギー活用調査支援事業

#### 【エネルギーの高度利活用推進】

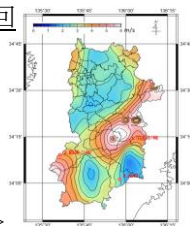
##### (16) エネルギー面的利用推進事業 (H28-H29)

◇天理市で建設予定のゴミ処理施設における発電・排熱等の有効活用について検討

##### (17) 急速充電器維持管理事業

◇県庁正面広場及び橿原総合庁舎駐車場に各1台設置 (H27.2.2～供用中)  
(利用実績)

<無料期間> H27.2.2～H27.5.31 本庁舎 38回、橿原総合庁舎 79回  
 <有料化以降>H27.6.1～H31.1.31 本庁舎1,240回、橿原総合庁舎1,071回



奈良県全域の風況予測マップ(平成29年3月作成)

##### (18) 小型風力発電導入可能性研究事業 (H28～H29)

- ◇H28 風況・ポテンシャル調査
- ◇H29 成果を周知するなどして小型風力発電の導入を促進
- <市町村担当課長会議で導入可能性研究事業について紹介/風況マップHP掲載>

##### (19) EV充電インフラ整備促進事業 (H29)

◇インフラ計画を見直し、空白地域(主要道路で約30km以上急速充電器がない区間)に急速充電器の設置を推進

・対象整備場所(10箇所)

- (1)道の駅 大塔、十津川、黒滝、大宇陀、川上、上北山
- (2)中間地点 五條土木工務第二課周辺、下北山スポーツ公園、東吉野役場周辺
- (3)パーキングエリア等 御所南パーキングエリア

- (1)大塔、十津川、黒滝、川上、上北山
- (2)下北山スポーツ公園、ひよしのさとマルシェ(東吉野村)、上野地駐車場(十津川村)の計8箇所は民間事業者により設置完了



急速充電器の設置(道の駅大塔)

#### 【多様なエネルギーの利活用についての県民等への理解促進】

##### (20) 次世代エネルギー普及啓発事業

◇次世代エネルギーへの理解を促進するため、小学生等を対象としたバスツアーやエネルギー教室の開催

##### ・再生可能エネルギー導入施設の見学バスツアー (H27～H29)

- (H27)参加者41名 見学先:シャープミュージアム、生駒市山崎浄水場
- (H28)参加者25名 見学先:クリーンセンターかしはら、近鉄花吉野ソーラー発電所
- (H29)参加者39名 見学先:御所浄水場、クリーンエナジー奈良 吉野発電所



バスツアー(御所浄水場)

##### ・小学生対象のエネルギー体験教室の開催 (H28～)

- (H28)参加者 33名
- (H29)参加者 63名
- (H30)参加者 100名



エネルギー教室

### Ⅳ 奈良の省エネ・節電スタイルの推進

#### 【「奈良の省エネ・節電スタイル」の推進】

(21) 節電協議会の開催 (H25～H28) ※H29以降は必要に応じて開催を検討

- ◇「奈良の節電スタイル」の普及活動、省エネECOチャレンジの実施
- 開催実績:H28 第18,19回節電協議会



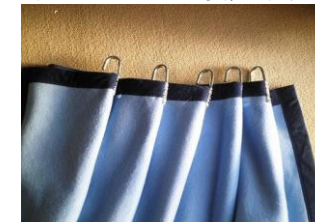
第19回節電協議会

(22) 奈良の省エネ・節電スタイル連絡調整会議設置 (H29～)

- ◇エネルギーを効率的に消費するライフスタイルの推進、効率的なエネルギーの使い方事例募集
- かしこいエネルギーの使い方2017 優秀取組



落ち葉や枯れ木を堆肥化し、校内の花作りに利用。ゴミを処分する際に必要なエネルギーの削減。



オリジナルの「毛布カーテン」や窓の外にブラインドを設置することで屋内を適温に保ち、省エネにもなる。



表彰式

#### 【省エネ・節電対策への支援】

(23) 事業所省エネ推進事業 (H28～)

- ◇県内に事業所を有する中小企業者や医療・福祉法人が実施する効果的な省エネ設備導入等整備に対し補助
- 補助実績:H28 14件、H29 2件、H30 1件

(24) CO2削減アドバイザー派遣事業

- ◇県内事業所に省エネ等の専門家を派遣し、CO2削減計画の策定等具体的な省エネ、環境対策の取組を支援
- 派遣実績:H28 4件、H29 5件、H30 1件

#### 【省エネ・節電の県民等への理解促進】

(25) 環境県民フォーラム推進事業

- ・環境保全活動を積極的に行っている団体や企業等による普及啓発活動・情報発信
- <再掲>(19)次世代エネルギー普及啓発事業

#### 【県・市町村による省エネ・節電対策の率先垂範】

(26) 県、市町村の取組

- ・「奈良の省エネ・節電スタイル」及び「まほろばエコスタイル」の啓発・実施
- ・「奈良県庁ストップ温暖化実行計画(第四次)」に基づく県庁内での率先垂範